

各報道機関 様

令和 7 年 3 月 21 日 配信

若手茶農家団体グリーンレタープロジェクトが 全国初となる茶園として自然共生サイトへ認定

2022 年 12 月の生物多様性条約第 15 回締約国会議 (CBD-COP15) において、2030 年までの新たな世界目標である「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択されました。この世界目標を踏まえ、国では 2030 年までに陸と海の 30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標 (30by30 目標) が位置付けられています。

30by30 目標実現に向けた取組として、環境省では、企業の森や里地里山、都市の緑地など「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を「自然共生サイト」として認定する取組を令和 5 年度から開始されました。

若手茶農家で構成するグリーンレタープロジェクトは、30by30 目標と自身の活動の親和性から自然共生サイトへ申請し、この度全国初となる茶園として自然共生サイトへ認定されました。

つきましては、グリーンレタープロジェクトから嬉野市長に対し認定報告と自然共生サイトとしての取り組みについての紹介が行われます。ぜひ取材いただきますようよろしくお願いいたします。

<グリーンレタープロジェクト自然共生サイト認定報告>

日 時 令和 7 年 3 月 27 日 (木) 13:30~

場 所 うれしの茶交流館 チャオシル



<お問い合わせ>

嬉野市役所 茶業振興課 担当: 中野
Tel 0954-42-3308